

学校教育

子育て教育HP

教育委員会定例会

▼平成29年度第5回…日時 8月10日(木)午後2時から※傍聴希望の方は開催時刻20分前までに市役所5階庶務課へ。申込多数の場合は抽選

▼平成29年度第2回(5月11日開催)…可決議案 平成29年度日野市教育委員会評価委員の委嘱についてほか5件報告事項 平成29年度「選べる学校制度」実施状況※詳細は、市政図書室および市HPで閲覧可

いずれも庶務課(☎514・8692)

文化施設

施設案内HP

新町交流センターが臨時休館

8月28日(月)は全館清掃のため臨時休館します。

地域協働課(☎581・4112)

その他

外国人学校児童・生徒の保護者に対する補助金を交付

市内在住で外国人学校(各種学校のうち外国人を対象として、小学校および中学校に相当する教育を行う学校)に在籍している児童・生徒の保護者に補助金を交付します。

補助金額 1人月額5千円※日野

「嫁に行くなら日野に行け」

皆さまは、この言葉をどこで聞いたか？現在の立川市など多摩川北岸の人々が、南岸を指して言った言葉だそうです。その理由は、日野市の地理にみえます。河川の位置を見てみると、日野市を挟むように北側に多摩川、南側に多摩川の支流である浅川が流れ、市域で両河川が合流します。

また、多摩川沿いの地域は川の流れによって土砂が積み重なった沖積地であり、肥沃な土地が広がっています。日野台地の崖からも水が湧き出るなど、水の得やすい恵まれた環境でした。沖積地は洪水の危険を伴いますが、同時に水田開発に適した土地だったのです。

日野市域の先人たちは、川から水を引き入れ、用水を網の目状に巡らせました。

これが、日野の原風景ともいえる「見渡す限り二面の田んぼ」を創り出したのです。かつての日野は、「多摩の穀倉」と呼ばれるほど、多摩地域でも有数の米処(こめどころ)として栄えていました。「日野は米がよくとれる。だから食うに困らない。安心して娘を出せる」というわけです。郷土資料館では、9月30日(土)から、新選組のふるさと歴史館を会場に、日野用水開削40周年記念特別展「日野人が守り抜いた緑と清流」を開催します。展示では、日野用水の歴史や自然についての展示をします。ぜひご来館ください。

問 郷土資料館(☎592・0981)



東光寺の田んぼ

婚姻歴のないひとり親家庭対象 寡婦控除のみなし適用を開始

婚姻歴のないひとり親家庭は、税法上の寡婦(夫)控除の適用が受けられず、婚姻歴のあるひとり親家庭と比べて保育料の額などに差が生じる場合があります。この差が生じないように、市では次の対象事業について寡婦(夫)控除を適用します。

なお、寡婦控除のみなし適用には申請が必要場合があります。また、事業により適用開始時期が異なります。詳細は各担当課にお問い合わせください。

- 対象事業 ①特定教育・保育施設(保育所など)および特定地域型保育事業(小規模保育など)利用者負担 ②私立幼稚園就園奨励費および私立幼稚園等園児保護者補助金 ③認証保育所等入所児童保護者補助金 ④市立幼稚園保育料 ⑤学童クラブ費 ⑥駅前ミニ子育て応援施設保護者負担金など ⑦市営住宅家賃
- 問 ①～③保育課(☎514-8637)、④学校課(☎514-8719)、⑤⑥子育て課(☎514-8636)、⑦財産管理課(☎514-8156)

地域のスポーツ振興に携わってみたい方、ぜひ応募を 日野市スポーツ推進委員募集

スポーツ推進の一翼を担い、スポーツに関する深い関心と理解を有する方に、市長がスポーツ推進委員を委嘱しています。活動は、市内のスポーツの実技指導および助言など多岐にわたります。

地域のスポーツ振興に携わってみたい方、地域活動に関心があり熱意がある方など、日野市のスポーツ推進委員として地域で活躍してみませんか？詳細はお問い合わせください。

- 任期 平成30年4/1～32年3/31
対象 18歳以上の市内在住・在勤・在学者
定員 若干人
報酬 月12,500円
問 文化スポーツ課(☎514-8465)



市長のうぶき

▼7月前半
「1」社会を明るくする運動子ども・いきいきふれあいステージ、子どもたちからの人権メッセージ発表会「4」東京都四市競艇事業組合(理事会)、東京都市長会環境・建設部会「10」東京土地地区画整理事業推進連盟総会「11」東京都市町村総合体育大会第50回記念式典「13」東京たま広域資源循環組合理事会「14」平成29年国民健康保険運営協議会「15」ごみゼロ推進委員研修会

問 市長公室秘書担当 代表 ☎

日野市民でオリンピックメダルを作ろう！

TOKYO 2020

市では小型家電に含まれる貴金属を活用して東京2020大会の入賞メダルを制作する「都市鉱山からつくる！みんなのメダルプロジェクト」に参加し、6月から小型家電の回収を行っています。

市でメダル一つ分の貴金属を回収し提供することを目標に取り組んでいます。皆さま、ぜひ、ご協力をお願いします。

■これまでの回収量

区分	パソコン	携帯電話	その他
目標値	1,000台	2,000台	
6/30現在までの回収量	71台	308台	73台

設置施設・受付時間

- 市役所1階市民相談窓口、七生支所、豊田駅連絡所…月曜～土曜8:30～17:15※祝日・年末年始を除く
●クリーンセンター…月曜～金曜8:30～17:15※年末年始を除く

回収品目 回収BOXの投入口(30㌘×6㌘)に入る携帯電話端末、ラジオ、デジタルカメラ、ノート型パソコン、USBメモリ、電子書籍端末、電子辞書、電子時計、携帯型ゲーム機など

注意 回収ボックスに入れられた小型家電は、適切に管理し認定事業者へ引き渡しますが、機器のデータは排出者側で消去してください

問 ごみゼロ推進課(☎581-0444)

